

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1465	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	( / )

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0724.58	言。 <家ヶ前>	
0776.88	〃 <稀>	
0897.91.	?言わな。	
1727.75	言。 <稀>	
1754.16.	言わな。 (家ヶ坂の中腹にある。)	
1798.13.	言。 <稀>	
1854.24	言わな。 <niwaという。>	
1862.48.	言。 <古> <今は言わな。>	
1893.10.	言。 <子とも寝は> <父かかどへ虫れといはら>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	〈今は〉言わない。	
2743.86.	言わない。 〈家 <sup>ウ</sup> 前の仕事場なし。〉	
2750.44.	言 <sup>ウ</sup> 。 〈あまり使 <sup>ウ</sup> ことか <sup>ウ</sup> 言 <sup>ウ</sup> い。〉	
2753.44.	言わない。 〈家 <sup>ウ</sup> 前の仕事場か <sup>ウ</sup> ない。〉	
2754.11	“ “	
2755.76.	“ “	
2761.77	“ “	
2762.61.	“ “	
2763.87	“ “	
2765.02	言 <sup>ウ</sup> 。 (?)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ ( 3 )
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2773. 13.	言わない。	<家 <sup>カド</sup> 前 <sup>カド</sup> の <sup>カド</sup> 仕事場なし>	
2811. 01.	。	<ニワ>	
3609. 47.	。	家の前 <sup>カド</sup> の仕事場なし。	
3716. 27.	。	<家 <sup>カド</sup> 前 <sup>カド</sup> の仕事場がない。>	
3733. 73.	。	mae という。	
4589. 83.	。	<アエ という。>	
4597. 72.	。	<アエ という。>	
4637. 20.	N.R.	(1432-言 <sup>カド</sup> に上)に談 <sup>カド</sup> も も <sup>カド</sup> の <sup>カド</sup> なし。)	
4637. 68.	言 <sup>カド</sup> 。	但し。豆 <sup>カド</sup> と <sup>カド</sup> を <sup>カド</sup> 子 <sup>カド</sup> し <sup>カド</sup> 。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[ ]は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	洗濯物を干したりする。去周ヤ 前 <small>ノ</small> のあたりを云う。 脱穀 <small>ノ</small> 他の作業は小屋 <small>ノ</small> 行う。	
4643.47.	言わな!! <しかし、家の周囲の宅地に ある空地をいっのであ、で、 特に仕事場の意ではない。>	
4647.69.	言わな!! らしい。 <農業では ie no mae と 云うらしい。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	被調査者は農家でない。	
46 48. 42.	言わない。 <e: no mae とい。 >	
46 66. 99.	“ <e: no mae とい。 >	
46 78. 71.	“ emma とい。	
46 85. 10.	“ 非農家である。	
46. 86. 02.	“ 被調査の親や昔の老人は 「家の前、門前とある邸の 入口のあたり」をいふたが (水ないとい)。	
46 94. 26.	“ <Kado は家の前、部分を	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 スト(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	えう。> (1) 前をえう。か.)	
4694.81.	言わない。 <たかし昔、家の前、のあたりを 外へとえうた様である。> 町表で言ったから、(4616)の 様な場所はない。	
4695.19.	# 言う。 (1438の様に、ニワとえうより、 外へとえう方が多いらしい。)	
4700.37.	言わない。 1445.参照	
4700.78.	、 <to kada と 言う。>	
4773.15	、 é nome と いう。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 ノド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(?)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4790.74.	言わない。 <ie no nae, w na na to to いって、なまえはつづにない。>	
5499.98.	“ 漁村であり、仕事場はない。	
5507.20.	言う。 <たなし糸>	
5507.66.	“ <たなしカトノコフといふ。 たなしカイトは前々道。>	
5508.16.	“ 屋外の空地をカト又はアエ といふ。	
5516.59.	言わない。 <アエといふ。>	
5517.57.	言う。 <Kaido	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5517.90.	言わな <sup>い</sup> . <マエとい>	
5536.78.	言 <sup>う</sup> . <Kaido はある>	
5537.34.	♀ <カイト はある>	
	(カトといわな <sup>い</sup> か、カイトとい)	
5538.33.	♀ <Kaido はある>	
5538.49.	♀ <Kaido とい>	
5539.43.	♀ 前庭 道路をカイトとい	
5546.82.	♀ <カイト はない>	
	<Kaido 工事場にもある>	
5548.24.	♀ 女-L カイト = 屋外工事場	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [ ] [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (19)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5548.60.	カド. <Kaido en>.	
5549.09.	カド. <カイトは使ふ。>	
5549.32.	カド. <カイトは前の道。>	
5555.84.	カド. <Sedo (= 土) (2) 3。>	
5556.84.	カド. (家の後の土場は sedo)	
5557.42.	カド. <カイトは。>	
5558.09.	カド. <カイトは土を築く。>	
5564.78.	V.R. 土は家にあつた故に。土。	
5566.95	カド. <カイトは。>	
5567.46.	カド. <カイト en>.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語 (10.)	ページ
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5568.22	カイト <カイト-という。>	
5568.57	カイト (ななしカイト-という。)	
5568.92	カイト <カイト-という。>	
5569.02	カイト <カイト-という。>	
5569.36	カイト <カイト-という。>	
5574.68	N.R. 町中には読まなし。	
5574.79	カイト <これは既に(145B)で カイト-という。>	
	カイト。カイト-という。カイト- (カイト。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	(11)
146S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5575.00.	カド. 又 Kadoとも言う。	
5575.93	カド Kaido ともいう。	
5577.06.	カド (カイトとも言う。)	
5577.42.	カド <カイト Kaido >	
5589.30.	カド <但しカイトともいう。 >	
5594.02.	カドない。 ちなみに「かど」というのは 家のまへの道路には言う由。	
5597.26.	カド <トオノチという。 >	
5598.53.	カド。 <普通はカドニワという。 >	
5605.11.	カドない。 町家政、該地の場所がない	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号 196	(A) 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B] 除いた共通語	(12)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5605.57.	ㇿ (但し、この様なところはカド(屋外) の一部という意味でカドとㇿは れるのである。)	
5605.70.	ㇿ opiwaという。	
5611.39.	ㇿ (?) 商人であるから農業の事には 暗い)	
5612.22.	ㇿ 該地の場所はない。	
5612.38.	N.R. <市外の農村ではカドという 様である。>	
5613.48.	ㇿ これは omote である。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(13.)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 13.80.	えわなひ。 (非農業であるから 質問しない)	
56 14.62.	” <馬屋(既). 便所の並列 入は 毛かきとこい。> (客用の玄関は別々にあり。 geyka といふ。) 被調査者が農業で ないから、その家から、 家前の道路も空地 カドといふ。	
56 15.65	”	
56 20.30.	”	
56 20.32.	”	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5625.91.	<p>言わない。 但し、仕事場へは無い。家の 前のせまい空地通路から 道路(三国街道)にかけの 平面を這う。作業は殆どしない。 これは裏の大地である。 (sedo(家の裏手)の反対で、 家の前面の屋外を漠然と kado といふ。)</p> <p>[kae bo]ともいふ。</p>	
5651.95	<p>言わない。 [カドといふのは、往來の道]</p>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(15)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	家にはいる小通のこと、	
	この家にはこれかたな!!]	
	(街通に用いた家内から)	
5652.37	言わな!! <街通から連絡道が Kado>	
5671.00	、 <木更から移住(2子五人は と)言っている。>	
5672.67	、 <馬か家の中にある馬屋に 出入りするとこの Kado- yutji である。>	
5682.34	、 <家入り口が Kado>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	普通注記 ①	ページ
	196		
項目名		[B 除いた共通語]	(16.)
カド(前庭)		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5687.60.	言わない。 <カト -- はい、こゝろ所>	
5687.98.	<言わない。>	
5690.12.	言。 <大田のことをカイトと言つてゐた。>	
5696.13.	言わない。 <こゝろい。>	
5699.25	“ <仕事場は Jimoba と言。 (?) 仕事場の意でゐる。>	
6267.68.	言。 畜舎(小屋など)の前は be:	
6267.84.	“ だだし be: といふのが普通	
6286.68.	“ だだし '屋外一般' の意でゐる。	
6338.99.	<言。>	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	
146S		[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6339.37.	〈言わない。〉	
6339.44.	言ひ。 < 稀にある。 >	
63 48.71.	々 (14551に同じ。)	
63 58.87.	々 < カトニとよ言ひ。 >	
63 59.38.	々 但(カトニとよと云)	
63 73.59	言わない。 < ほかといひ。 >	
63 73.84.	々 < hokaと云ひ。 >	
63 75.40.	言ひ。 < kawatji; よりもや(狭い竹を 言ひ)か? あまり使わない。 >	
63 83.77.	言わない!! < hokaといひ。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕 [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (18.)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6384.25	言わな <sup>い</sup> こともな <sup>い</sup> 。 <稀>	
6389.22	言わな <sup>い</sup> 。 該当場所なし。	
6393.41	" <hokaと <sup>い</sup> う。>	
6394.43	" <ホカと <sup>い</sup> う。>	
6401.89 <del>6395.61</del>	<言わな <sup>い</sup> 。>	
6402.94	<言わな <sup>い</sup> 。>	
6403.60	< <sup>い</sup> う。>	
6407.43	言わな <sup>い</sup> 。 <そんな所はこの地域にはない>	
6410.45	<sup>い</sup> う。 <?> <希? カドサキと <sup>い</sup> う。>	
6411.66	言わな <sup>い</sup> 。 (=ワである。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (19)	ページ
項 目 名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6412.12.	言わな。 <?>	
6412.48.	<言。>	
6416.09.	言。 (垣より外の場合を言と答へてある。)	
6416.58.	言。 <表に廻らし在垣根より内側を言。> (鳥取市では表の方より垣より外を言と答へてある。在と内は連、である。)	
6419.25	<?>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 186	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	(20)
146S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6420.58.	いぢない。 <カト=屋敷と通じり境>	
6420.60.	ゝ (ニワ1=相違す。)	
	(カトは道路に接するを 指す)	
6440.25	<いぢ。>	
6440.67	<ゝ。>	
6448.23	*.いぢ。 <カトは相違獲物の干物 などを(ニワ)とす。>	
6449.19	いぢ。 しろ家らうろカト	
6452.83	いぢない。 はつかり分らぬ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (2/)
カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6458.40.	いわな!! <くうい)所がな!! >	
6459.29.	い). カトガキとくい).	
6459.52.	(いわな!! ?) くうい)所がな!!のら. ...	
6461.53.	いわな!! <カトは角に通し. >	
6463.02.	く). 1=わ. カト: 同い)所をす	
6470.11	き). 石なし 普通は soto.	
6470.71.	いわぬ. な!!のら.	
6476.17.	N.R. <小豆島)農家では 家の前には 作業場を十分取りとめていた!! カトとい)のほ. 者くは戸外外	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A) 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B] 除いた共通語	(22)
146S		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	道路2あり、作業切は家の横など。適宜の所に作られている場合が多い。もし家の前にあるときはカトといっているように思う。	
6477.02.	註。 <家の前の仕事場は狭く、場合、木下と註か。壁には(145p 2-述べたより)1)のない農家にはある。カトというのであり、>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 176	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	
146S		[C 除いた特殊語]	(23)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		(条件つきで「カド」というわけあり。)
6479.51.	言わない。	tsuboという。
6480.41.	々	ヤトという。
6481.90.	〃	カドとは、菜の廻りのことでは ないかと疑問。
6485.14.	言。	但し、田舎でいうことでは 被調査者の菜のある町中では という所が正しい。
6485.30.	言わない。	〈農菜〉ではヤト=ワオモテウ という。カドといえは町中も

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	Ⓐ 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B] 除いた共通語	(24)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	農家でも表門の外側の	
	表の前の道路の部分をい。	
6485.82.	言わない。 (ヒニクと農家ではい。 又被調査者の家から町 位まに面(といはる「かど」か ないわけである。)	
6486.07	N.R. ホニとい語をきいたとい。 又ニニといカドとい語も きいたとい。	
6486.93.	い。 <オモテ、ヤニクともい。	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	カド というのが最も多い。>	
6487.43.	カド。 (但し農業でいうのがあつて、 被調査者宅にはこれがない わけである。)	
6487.66.	カド。 カドニワといふ。	
6490.30.	カドない。 <カドニワ > といふ。	
6494.21.	カド。 <但し、ニワともいふ。 「カドニワの方が多かつたわけだ。」>	
6494.55	カドない。 カドといふ。	
6497.77	カド。 (Kanda)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (26.)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6504.01.	ㇿ。 <カドシモ子シノ程度ノレ(カ)ノ 1等。>	
6508.06.	ㇿ。 <カイトエイ。>	
6512.14.	ㇿカド。 Kadoは道路にカドと云フ。	
6513.51.	ㇿ。 (但シ、ヤカトと云フ。單に カドと云フはㇿカド。) <カド。>	
6514.38.	ㇿ。 <カド。 Kaidoと云フ。>	
6523.54.	ㇿカド。 <Koya no mae. naya no mae ㇿ。>	
6524.66.	ㇿカド。 <hosibaと云フ。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	(2?)
146S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6525.05.	言わぬ!!	<Konafiba といふ.>	
6531.53.	々	カ14と云ふ。	
6533.36.	云ふ。	144 S 参照。	
6534.37.	言わぬ!!	<家々前々仕事場はホシハ といふ.>	
6536.68.	N.R.	<町家にはカ人カ場カは 云い云い.>	
6537.06.	言わぬ!!	農業に云い云い知らぬ!!	
6538.60.	言わぬ	omoteと云ふ	
6542.71.	云ふ。	登壇は Kad <sup>o</sup> .	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕[ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B] 除いた共通語	(29)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6545.41.	ㇿ. <Kaido とㇿ. >	
6545.64.	ㇿ. <たㇿ. Kaido とㇿ. >	
6545.88.	ㇿ. (被調査者の家にはㇿには 多る場所はない。農業のㇿを 想像してㇿㇿのㇿ-ㇿ.)	
6546.15	N.R. <町ㇿ-ㇿ人ㇿ場所ㇿないㇿ. >	
6547.07	ㇿㇿㇿ. omote.	
6548.68.	ㇿ. <omote とㇿ. >	
6552.80.	ㇿ. <但し「外ㇿ意味ㇿ-使用」 >	
6556.60.	ㇿ. (ㇿㇿㇿ (ㇿㇿ))	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (29)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		カド(狭い) 1区別あり)
6559.46.	言わない。	<カドは入口に。>
6562.22.	言う。	<花に。子す所というつもの 時は木にハハといふ。>
6563.58.	〃	<家の前はカド。裏は ウチカド。>
6563.84.	〃	<屋外のカドは、花の -145のようには、 146もカド。>
6565.56.	〃	<花に。 kaido >

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (30.)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6566.51.	おわらない。 (1435で妻のら。omote 教えられていす。)	
6567.86.	おし。 (すうに通う部分もい)より ある。石の。当地の道は 家と家と、田のつくせまり 土地でもある。)	
6569.12.	おわらない。 omoteといす。	
6570.89.	“ <ハアといす。>	
6571.15.	おし。 <しかし、普通にはハアといす。>	
6571.34.	“ <但し、農家になければ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 96	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (31)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	戸をあけた道路 戸外の場合に カトという。>	
6572.04.	言う。 (この時の発音は ka202 あり)	
6573.71.	“ <家の前は道路をうら やはりカトとあり。>	
6574.06.	“ (物を干す場所を「ウ」とい 「カト」といふ。)	
6575.40.	“ <たにし kaïdo. > [kaïdo]	
6575.82.	「カト」といふは道と	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (32)
	196		
項目名			
カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		「にわ」との国 >
65 76. 28.	なわなわい。	ヒロハとい。
65 77. 13.	N.R.	<町集? 火の場所がなわいから。>
65 77. 86.	なわ。	(たな-カ。kadoといわなわい なわてあ、て。kaidoとい。)
65 80. 06.	ゝ	<集まの? 道てあ、て。 かとい。集まの空地に あて用い。>
65 83. 45	ゝ	<組し。集まの道路、外 なわ。>



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (33)
	196		
項目名			
カド(前庭) 148S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6585.83.	言わない。(漁村なので、現実に、このよう 場所がない。)	
6586.32.	“ (このあたりは漁村である関係上、 家々の前に仕事場があるよう つくりにはなっていない。)	
6591.59.	“ <おとことも、にやとよいう。>	
6593.98.	“ (<ニワとよいう。>)	
6594.67.	言。 <この場所はおとこといふ。>	
6595.32.	言わない。 <143Sと同様、漁村には おとこといふ場所はない。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	鯛を干し、干物を作る、 魚を乾かし、干物は、海岸の 砂浜である。>	
6595.90.	言わない <hama といふ。>	
6600.97.	言ふ。 <家の外はkado だ!>	
6604.98.	言わない <切り角をカドといふ。>	
6608.22.	ゝ <コナシといふ。>	
6610.77.	言ふ。 kado. (角はkado)	
6617.75	言わない <=ワ(くわくいふ) yt=ワ)といふ>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(25)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6618.25.	N.R. <農家 <sup>2</sup> 家 <sup>11</sup> からわ <sup>11</sup> から <sup>11</sup> 家 <sup>11</sup> .>	
6621.57.	言 <sup>11</sup> わ <sup>11</sup> 家 <sup>11</sup> . 家 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 表 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 入 <sup>11</sup> 口 <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6633.27.	〃 omote <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6635.20	〃 角 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 表 <sup>11</sup> .	
6635.36.	〃 家 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 表 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 入 <sup>11</sup> 口 <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6635.44.	〃 角 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 表 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 味 <sup>11</sup> に <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6642.85.	〃 o:do <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6643.15	〃 omote <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6650.84.	〃 kadoyut <sup>11</sup> ; <sup>11</sup> を <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	
6651.64.	〃 机 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> わ <sup>11</sup> と: 家 <sup>11</sup> の <sup>11</sup> 味 <sup>11</sup> に <sup>11</sup> い <sup>11</sup> う.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [ ] は敢密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B] 除いた共通語	(36.)
146S		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7239.85.	言わない。 ㄥホ:ホカ ㄥとㄥい。	
7269.96.	ㄥ Kado は ㄥは ㄥとㄥ。	
7301.67.	ㄥ。 Kado と。 (ㄥ = d r. ㄥ ㄥ)	
7302.71.	ㄥ Kado (ㄥ = d r. ㄥ ㄥ)	
	Kado は ㄥ。 ㄥ とは ㄥに ㄥ。	
7302.89.	ㄥ <Kado ni deru ㄥと tsunbo と ㄥ。 >	
7303.17.	言わない。 koka と (ㄥ ㄥ)	
7303.29.	ㄥ <ㄥ ㄥ。 >	
	(ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ ㄥ)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 148S		[B] 除いた共通語	(37)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	漁港をうでわかいといふ)	
7303.37	えわない。 hokaといふ。	
7303.61	〈え〉。	
7304.26	? えわない。 <こらにはえい 場竹の ないいさわかいといふ。〉	
7311.68	〈え〉。	
7312.69	えわない。 tsumboといふ。	
7312.83	” ”	
7313.34	” ”	
	植え込4は zima.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B 除いた共通語]	(38.)
146S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		kananiwa, Tsum-Kijama to u}
73 13.68.	えわなひ。	家の前方口しかえわなひ。 (農家の構造の様子を考慮して 質問しないとは正鵠を俵に答が 得られなひ。)
73 21. 46	ゝ	(えうい) 所がなひ。)
73 22. 79	えう。	(農家の場合)
73 22. 81.	<del>えう</del> えう。	< 農家の場合はトと物干場とは 同一 > < 住宅では別である。 >

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3?)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	カドは庭、物干場 入口	
	ありを之。〉	
7323.02.	えわな。 エニワとい。	
7323.17.	ゝ Tsumbosaki とい。	
7324.96.	ゝ 入口とい。	
	Kado ni deyo	
	目下、子供交じりの命令形。	
	29形。 なく行わす。	
	migo, deyo, okiya	
7329.39.	えわな。 (邸地への入口を表す)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B] 除いた共通語	
146S		[C] 除いた特殊語	(40)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	入口も。 kamari kwtsi と い)申。)	
7330.77.	い)。	Kadosaki
7331.27.	<い) >	
7332.27.	い)わ茶い。	omoteとい)。
7332.46.	い)。	<tsambo と い) >
7333.51.	<い)わ茶い >	<tsambo い)わ茶い >
7336.54.	い)。	(?)
7336.77.	い)わ茶い。	<い)わ茶いと い) >



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(41)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7338.48.	言わな。 < 屋敷への入口を kadogutsi という。ここには / たり / 17 / 1 = 多量標識がある。 >	
7340.27.	? 言。	
7341.42.	言。 (ヤ)。疑わ(。.)	
7341.47.	言。 < 表の方に限るとならは。い。 >	
7342.12.	言わな。 < tsumbo = 庭園 hogiba = 物干場 > とい。	
7342.72.	言わな。 tsübo とい。	
7342.76.	言わな。 < hogiba > とい。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	① 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B] 除いた共通語	(92)
146S		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7343.76.	いわな。 tsübo とい。	
7349.91.	“ < togwtsi no soto とい。 >	
7351.06.	Kado とい niwa とい。	
7352.14.	いわな。 < カドは家の周囲の空地、とい。 カド = 行方アヤ遊へ、とい う。しかしカドといは 使うことか希いあり。 >	
7352.38.	Kadosaki といえな。こもないか。 hoka とい。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	ページ
	126		
項目名		[B 除いた共通語]	
カド(前庭) 146S		[C 除いた特殊語]	(92)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7359.28.	言。 <もんから中をいう。>	
7362.67.	言。 [旧.田原村でいう。] 例文. [カト 瑞い。] 旧.田原村(現植木町)出身。 植木小学校長。69才。	
	( シハ カト いおんとい。 ニワ ワカ )	
7365.67	言。 <いおんとい。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (44)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7368.32.	きょ。 ((kazo) と南えり。)	
7373.23.	えわな。 <マエと。>	
7373.56.	えわな。 <カトはまの隅まわり角の ことと。>	
7374.75.	" <マエとあるから。>	
7375.76.	" <niwaと。>	
7377.72.	" <tsuboと。>	
7380.74.	" 工マエ 又は、ホカマと。	
7382.01.	" [mae]と。	
7382.93.	" <隣屋敷とわがまと。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	(45)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		境の地所をカトと云ふ。>
7385.61.	言わない。 〈tsutʃi: かい〉	
7390.75.	言わない。 道から屋敷内に入ると とろをカトと云ふ。	
7391.01.	“ 家の屋敷地の入口の② ことをカトと云ふ。	
7396.53.	“ 〈tsubo, niwa なとと云ふ〉	
7400.11.	“ 家の出入口を kado と云ふ。 〈kado ni tatsu〉 に使用。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 186	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (26)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	氣運 <small>キウン</small> 意にもい。	
	kado o dasi toru 《隆運》	
	kado o kesu 《崖を突く》	
	又ととい。	
	又、hito-kado hatten と独立に一戸を張るのとい。	
7402.47	計 <small>ヒケ</small> ない。 soto とい。	
7403.16	計 <small>ヒケ</small> 。 <希>	
	(hiwa がい) 最も多し。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語 (47)	ページ
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		hinowra, hiropiwa (奥) 田 ]
7403.86.	田の奥い。	<kada wa jafiki e no irikwtji de aru>
7421.38.	田。	<hinoriwa と (い) 。>
7430.80.	田の奥い。	<田の奥の出入口を kado といふ。>
7431.08.	N.R.	(kado は 1. jafiki e no irikwtji

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	Ⓐ 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭) 146S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(カ)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	2. 1区画の邸地のこと。 hitokado, 元へ新築させ、一戸を 建て増すこと。 Futa kado (= 築、瓦工 う)ゆ.)	
7441.89	いんたい. (?)	
7502.22	ゝ doma せい.	
	いんた. (竜神東1kmの字)のた い.	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	(A) 普通注記	ページ
項目名 カド(前庭)		[B] 除いた共通語	
146S		[C] 除いた特殊語	(48)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7510.18.	言。 (被調査宅は農家ではない)	
7513.43.	" <ニワ、カトは同義である。>	
8300.80.	なわあし。 <屋敷の入口の17のあたりを カトといふ。>	
8302.19.	" <カトは屋敷への入口、 つまり井戸、井戸か4のこをいふ。>	
8325.77.	" <hoka といふ。>	
8394.01.	" hoka といふ。	
1169.84.	" <お墓の前のお庭はといふ。>	
1261.32.	" <na: といふ。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 196	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (50)
項目名 カド(前庭) 146S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2067.52.	〈 <sup>1</sup> ミナカキ。〉	
2072.20.	〈 <sup>1</sup> ミナキ。〉	
2140.49.	ミナカキ。      minakaki.	
2140.96.	”      〈minakaki.〉	
2150.06.	”      〈minakaki.〉	
2150.17.	”      〈minakaki.〉	
2151.64.	”      〈minakaki.〉	
2151.67.	”      〈minakaki.〉	